

【八王子市】 胃がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

対象年齢（50歳以上：隔年）	している
検査方法（胃部X線または内視鏡検査）	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	163,280	172,641	335,921
【東京都調査による対象者率(市町村部)：56.2%】			
実際の受診者数	3,622	4,919	8,541

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	3.9%	5.1%	4.5%
要精検率	11%以下	1.2%	0.5%	0.8%
精検受診率	70%以上	82.2%	91.3%	85.3%
精検未把握率	10%以下	4.4%	4.3%	4.4%
精検未受診率	20%以下	13.3%	4.3%	10.3%
陽性反応適中度	1.0%以上	4.4%	4.3%	4.4%
がん発見率	0.11%以上	0.06%	0.02%	0.04%

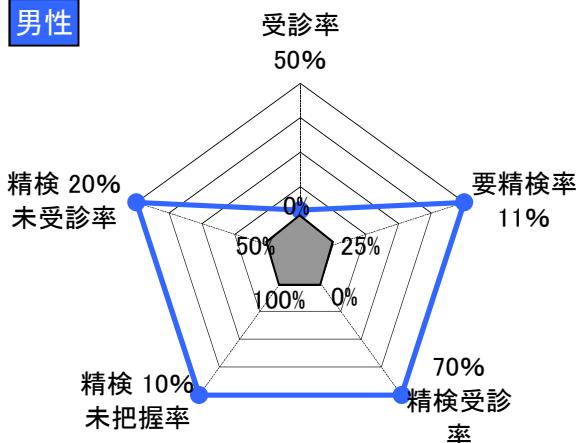
プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

[http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/
data/kaisetu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html)

男性

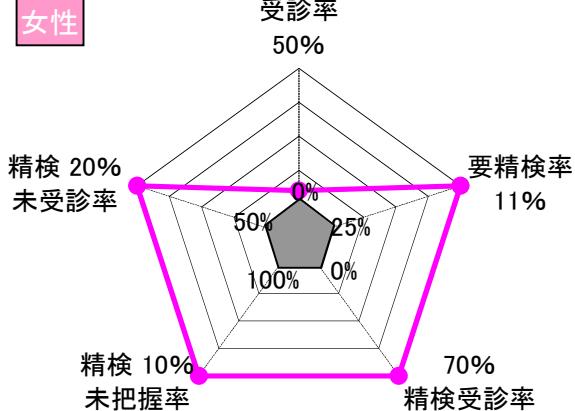


【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

女性



【八王子市】 肺がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(胸部X線検査及び喀痰細胞診)	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	163,280	172,641	335,921
【東京都調査による対象者率(市町村部): 63.5%】			
実際の受診者数	9,670	14,317	23,987

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	9.3%	13.1%	11.2%
要精検率	3%以下	1.2%	1.2%	1.2%
精検受診率	70%以上	96.6%	98.9%	97.9%
精検未把握率	10%以下	0.9%	0.6%	0.7%
精検未受診率	20%以下	2.6%	0.6%	1.4%
陽性反応適中度	1.3%以上	8.5%	6.9%	7.5%
がん発見率	0.03%以上	0.10%	0.08%	0.09%

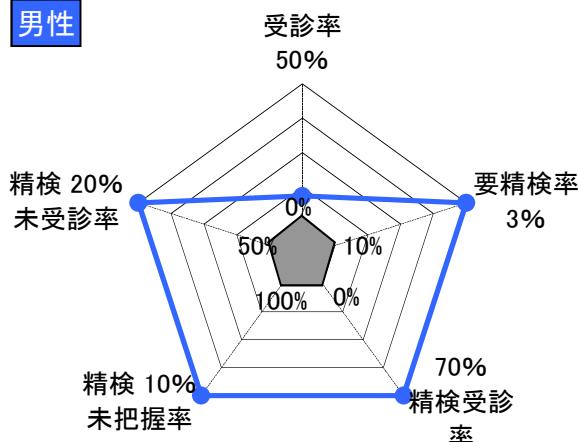
プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

[http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/
data/kaisetu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html)

男性

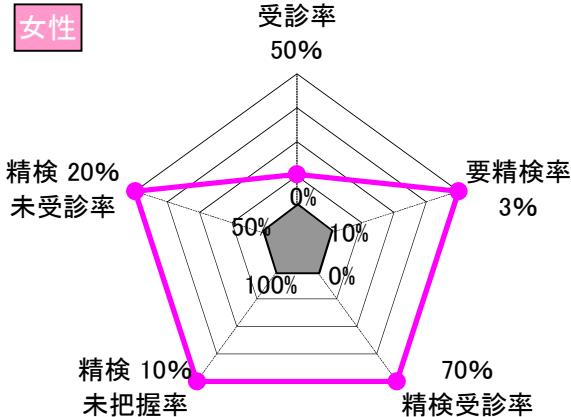


【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

女性



【八王子市】 大腸がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況>

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(便潜血検査(二日法))	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	163,280	172,641	335,921
【東京都調査による対象者率(市町村部): 59.6%】			
実際の受診者数	21,699	32,754	54,453

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	22.3%	31.8%	27.2%
要精検率	7%以下	7.8%	5.3%	6.3%
精検受診率	70%以上	77.2%	80.1%	78.7%
精検未把握率	10%以下	4.9%	3.5%	4.2%
精検未受診率	20%以下	17.9%	16.4%	17.2%
陽性反応適中度	1.9%以上	6.9%	5.7%	6.3%
がん発見率	0.13%以上	0.54%	0.30%	0.39%

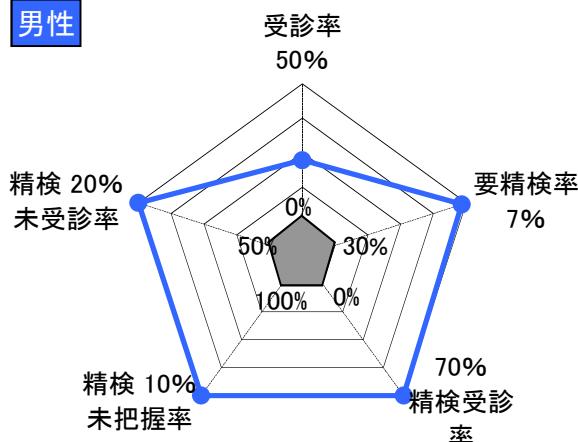
プロセス指標についての解説

リンク先:「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

[http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/
data/kaisetu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html)

男性



【評価結果】

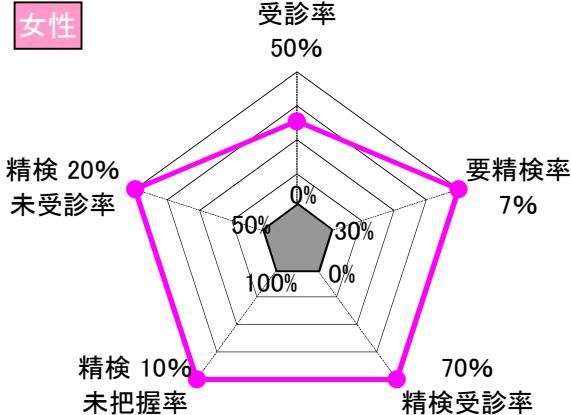
<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

女性



【八王子市】 子宮頸がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況>

対象年齢（20歳以上：隔年）	毎年
検査方法（細胞診）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	間隔について毎年実施
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		235,278	
【東京都調査による対象者率(市町村部)：60.4%】			
実際の受診者数		18,833	

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		23.8%	
要精検率	1.4%以下		2.5%	
精検受診率	70%以上		94.6%	
精検未把握率	10%以下		1.9%	
精検未受診率	20%以下		3.5%	
陽性反応適中度	4.0%以上		0.2%	
がん発見率	0.05%以上		0.01%	

プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

[http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/
data/kaisetu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html)

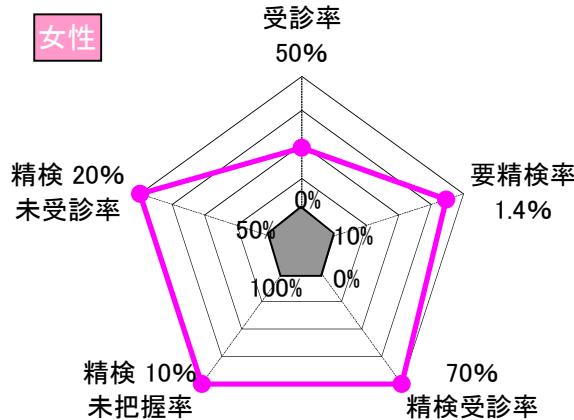
【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。



【八王子市】 乳がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく乳がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上：隔年）	している
検査方法（マンモグラフィ）	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		172,641	
【東京都調査による対象者率(市町村部)：63.9%】			
実際の受診者数		11,616	

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去5年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		23.3%	
要精検率	11%以下		5.7%	
精検受診率	80%以上		97.6%	
精検未把握率	10%以下		0.8%	
精検未受診率	10%以下		1.7%	
陽性反応適中度	2.5%以上		8.7%	
がん発見率	0.23%以上		0.49%	

プロセス指標についての解説

リンク先：「とうきょう健康ステーション」>

「統計に用いる主な比率及び用語の解説」

[http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/
data/kaisetu.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kensui/gan/toukei/data/kaisetu.html)

【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

